

マーケットリサーチについて

1. H30年度マーケットリサーチ計画

- エコプロ2017訪問の際にCSR担当者の方と名刺交換したA社、川島町役場および川島町内の産業団地や商工会等の関係者を訪問します。
- エコプロ2018に、12月6、7日のうちいずれか1日に参加します。
- イベント時には、エコプロ2017で名刺交換をした企業・大学へチラシ送付を行います。⇒ 事務局対応

	スケジュール（当初予定）											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
マーケットリサーチ				●A社調整 ●川島町役場調整	●A社訪問 ●川島町役場訪問			●川島町の産業団地等関係者訪問	●エコプロ2018 6、7日のいずれか			
【参考】 維持管理作業・イベント	イ：7日(土) イ：29日(日)	イ：13日(日) 維：17日(水) イ：19日(土) イ：26日(土)	イ：2日(土) イ：16日(土) イ：23日(土) 維：27日(水)			維：5日(水)	維：11日(木) イ：13日(土)	イ：23日(金) ・祝	イ：8日(土)		維：6日(水)	

※イ：イベント、維：維持管理作業

【前回までの委員会における上記に関連する意見】

- 年間計画以外にも適宜リサーチ対象にアプローチする。また、訪問を早めることを検討する。堂本委員長と事務局で日程を調整し、都合がつく委員が参加する。⇒ P3、4、5
- 維持管理を企業にお願いするにあたっては、作業の成果が目に見える形で表れることが重要であるという視点を持つ。
中池管理用通路については、作業によって富士山を望める良好な景観が形成される。この点は、マーケットリサーチの際、企業に提案する良いアピールポイントとなる。⇒ 訪問先から良好な反応が見られた場合、具体的に提案する。
- エコプロについてはより多くの方に参加いただけるように、日程に余裕を持って参加日を決定・周知する。⇒ P6
- 生涯学習を行っている団体に維持管理作業に参加していただくための調整を行う。⇒ P7

＜参考：リサーチ対象候補＞ 灰色文字は終了、赤は今回報告

	企業	学校	その他
桶川市	—	桶川西高校	商工会 観光協会 農業団体
川島町	本田航空(株) (株)レインボー モータースクール 川島インター産業団地 (株)カインズ 三井精機工業(株) 日之出水道機器(株)	つばさ南小学校 (*)	商工会 農業団体
上尾市	上尾領家工業団地 上尾ミニ工業団地 (株)ブリヂストン	—	市自然学習館 商工会 観光協会 農業団体
ほか	エコプロ接触企業 パタゴニア東京・神田	エコプロ接触大学等 女子栄養大学	生涯学習団体

*旧出丸小・旧三保谷小が統合
(所在地は旧三保谷小)

2. 川島町の関係者へのアプローチ

●引き続き、川島町内の関係者に対して、維持管理作業や広報活動等への参加・協力をお願いしていきます。

①川島町商工会

6月5日の訪問後、役員会での説明の場を設定して頂けるよう依頼中です。

②農業・畜産関係の団体

前回委員会の意見を踏まえ、農業・畜産関係の団体を訪問することを検討します（川島町）。

③「町民カメラマン」

前回委員会の意見を踏まえ、今後のイベント時に情報を提供します（川島町）。



委員長と事務局でそれぞれの訪問日時を調整し、決まり次第ご案内しますので、ご都合の良い方はご参加下さい。

3. 各大学・企業へのアプローチ

●菅間委員の知己を訪問し、維持管理作業や広報活動等への参加の可能性についてリサーチを実施しました。

その結果は下記のとおりです。

リサーチ対象	実施概要	結果	備考
女子栄養大学	平成30年7月3日 出席者：菅間委員 事務局	・食物が専門の学校であり、大学の専門の観点で自然再生事業との関連性が認められるか、また、学生が興味を持てるかがすぐにはわからない。 ・荒川流域の自治体では、名産の果物を使ったスムージーの開発に協力した例はある。そのような協力（レシピの提供等）ができる可能性は考えられるかもしれない。 ・パンフレット等を見る限り、現地の状況がわかりにくいように思える。説明を受ければ行ってみたいとも思えるが、このパンフレット類では行き方に不安を感じる。 ・イメージキャラクターがあるのであれば、着ぐるみがあると良いと思う。 ・自然が豊かであるなら、夏休みに子どもの自由研究向けのイベントなどをすると良いのではないか。 ・食べられる野草など、学ぶ場所としては良い場所だと思われる。	大学担当は広報戦略室（駒込キャンパス）
パタゴニア東京・神田	平成30年7月3日 出席者：菅間委員 事務局	・三ツ又沼ビオトープの活動に関わった経験がある。 ・情報を頂ければ協力の可能性は検討する。 ・チラシ類については、送って頂ければ店内のチラシコーナーに置くことは可能である。	



引き続き情報提供を差し上げる予定です。

4. エコプロ2017で訪問した企業へのアプローチ

- 昨年12月7日のエコプロ2017訪問の際、太郎右衛門地区の維持管理にすぐにご協力頂けるというご回答は得られませんでした。しかし、A社のCSR担当者の方と名刺交換し、協議会の活動について説明を聞いていただける旨のご回答をいただきました。
- 同社は、森林を2箇所所有しており、飲料の水源確保のための「森作り活動」等を通じてCSR活動を行っています。
- 同社のCSR担当者の方を訪問し、太郎右衛門地区と維持管理内容等について説明し、さらにA社の詳細なCSR活動の内容や課題・ノウハウをお聞きします。
- 6月28日に実施予定でしたが、先方の都合で延期となりました。再度調整ができた段階で実施します。

説明事項の例	ヒアリング事項の例
・ 自然再生事業について ・ 維持管理作業の内容 ・ 協力頂ける方や企業を集めるための取り組み ・ 年間スケジュール	・ 活動の詳細 ・ 参加者について（ボランティアか社員か等） ・ 参加者を集めるための取り組み ・ 活動を進めていく上での課題やノウハウ

<A社取り組み>

【場所】	群馬県内
【面積】	約9ha
【活動内容】	・ 10数回実施 ・ 獣害防止活動 ・ 林内管理（下草刈り、除伐、林内清掃等） ・ 植樹
	など



訪問時期は再調整中です

5. エコプロ2018の訪問

- 2018年12月6～8日にエコプロ2018が開催されますので、再度、訪問します。
なお、12月8日は中池散策と写真撮影会を予定しているため、訪問する場合は12月6、7日のうちいずれか1日になります。
- 第46回協議会（1月10日）では、企業や大学に対して具体的な活動内容等を提示することが必要との意見が出されました。次回訪問する際は、維持管理に参加頂く場合の「具体的な作業内容」や「研究材料としての可能性」を、企業・大学へ示します。

<エコプロ2018の開催概要>

【日時】 2018年12月6日（木）～8日（土） 10:00～17:00

【会場】 東京ビックサイト 東ホール

【出典規模】 650社・団体 / 1,450小間（見込み）

【来場者数】 170,000人（見込み）

出典：<http://eco-pro.com/2018/>

- 前回の委員会で、より多くの方に参加いただけるように、日程に余裕を持って参加日を決定・周知するという意見が出ていますので、いずれの日とするかご検討下さい。



エコプロ2018参加日：

6. 生涯学習を行っている団体の訪問

- 生涯学習を行っている団体を訪問します。
- 候補として、「彩央会」や「彩の国環境大学修了生の会」等が挙がっております。
- 多くの団体は年度末に次年度の計画を決定するため、年末頃、平成31年度に向けた各団体への働きかけの実施を行います。
- これらの進め方をご検討ください。

- ①訪問先 : 「彩央会」、「彩の国環境大学修了生の会」 等
- ②訪問時期 : 年末頃
- ③訪問担当 :

参考：彩央会の2018年度活動計画
(会HPより。H30.4.21総会資料)

参考：彩の国環境大学修了生の会の
2017年度活動計画（会HPより。）

第4号議案-2

2018(H30)年度 活動計画

※日程に一部変更が出る場合あり

項目	開催日	行事内容	実行委員(案)	場 所
1	4月2日(月)	新団合同委員会	萩野進(4副会長の輪番制)	北本市文化センター
2	4月5日(木)	北本桜ワーク&新会員歓迎の集い	役員総協力体制	北本市
3	4月21日(土)	第12回 平成30年度定期総会	役割分担代表: 萩野、武井	野外活動センター
4	5月5日(土)	地域貢献 環境ボランティア①	新役員総協力体制	北本市文化センター
5	5月19日(土)	第1回役員試演(毎月1日・第8月)	役割分担代表: 対尾、武井	第34会議室
6	5月29日(金)	地域貢献 環境ボランティア②	南川安正、広瀬・金子 博	北本市文化センター
7	6月12日(火)	地域貢献 環境ボランティア③	信末善男、広瀬・金子 博	北本市文化センター
8	6月26日(火)	元荒川水環境センター見学会	金子博、栗原昭男、広瀬・岩佐	北本市文化センター
9	6~7月(5回)	パソコン教室(土曜日午前)	対尾 雅之	北本市文化センター
10	8月3日(金)	ホテル鑑賞会(ご家族の参加歓迎)	藤澤良正、広瀬・武井 章	北本市文化センター
11	8月28日(火)	美術展(趣味の作品)	実行委員会 柳 順子、 澤井秀幸、萩野進、小金井明	北本市文化センター
12	9月1日(土)	芸術鑑賞 紙芝居・民謡・歌・民謡 講座・青い玉すたれ・オカリナ他出演 参加申込 7/20(金)まで	実行委員会 萩野 進 関中喜久江、熊谷康夫	北本市文化センター
13	夏休み期間中	地域貢献 放課後児童クラブ他	役員総協力体制	第34会議室
14	9月	広報誌「彩央」第12号印刷	熊谷康夫、関中喜久江ほか	一栄一産出版
15	10月14日(日)	中山道「関の宿上里」の歴史探訪 戦国時代の城址や古戦場跡を訪ねる	対尾 雅之(総務部全員)/熊谷 武井、澤井、渡邊、石黒廣行	桶川市民活動センター
16	10月18日(木)	地域貢献 環境ボランティア④	花形俊男、中村昌彦 広瀬・萩野進、熊谷康夫	北本市文化センター
17	10月29日(日)	秋の祭典等散策や遊覧山・公園巡り	栗原昭男、広瀬・金子 博	北本市文化センター
18	平成31年 1月中旬	文集「彩央のひろば」第12号印刷	熊谷・対尾、総務部全員 (武井、澤井、渡邊、石黒廣行)	桶川市民活動センター
19	11月25日(金)	新着書籍紹介会(11月16日印刷)	熊谷・対尾、総務部全員 (武井、澤井、渡邊、石黒廣行)	桶川市民活動センター
20	12月15日(金)	地域貢献 環境ボランティア⑤	金子 博	北本市文化センター
21	毎月第1・3・5月	パークゴルフクラブ(8・1・2月休会)	関中 喜久江、柳 順子	北本市文化センター
22	毎月第2(月)	ゴルフクラブ(7・11・2月休会)	荒巻 隆、野口 剛	吹上パークゴルフ場
23	6・9・12・3月	映画を楽しむ会(曜日不特定、月～日)	関中 芳男、萩野 進	吉見ゴルフ場
24	毎月1回	サイクリングクラブ(8・12・1・2月休会)	熊谷康夫、熊谷康夫	このオアシス
25	毎月第1・3(木)	サイクリングクラブ(8・12・1・2月休会)	信末善男、西村 邦明	集合: 高尾さくら公園
次	4月2日(火)	北本桜ワーク&新会員歓迎の集い	役員総協力体制	桶ざくら→野活センター
年	4月20日(土)	平成31年度定期総会	役員総協力体制	北本市文化センター

「地域環境ボラン
ティア」を4回実施

彩の国環境大学修了生の会 平成29年(2017)事業カレンダー

月	日	全体事業	日	地球温暖化防止部会	日	化学物質部会	日	生活環境部会	日	自然環境・教育部会
会 長	原 090-3697-8229	加藤 090-9024-2425	日 本	090-1810-6583	日 本	090-2549-8517	日 本	090-2549-8517	日 本	090-2549-8517
専 任	小林 080-1000-1146	松島 080-5183-2968	日 本	090-2485-1922	日 本	090-2485-1922	日 本	090-2485-1922	日 本	090-2485-1922
先 任	石井 080-5448-7409	折尾 070-5441-0533	日 本	090-2485-1922	日 本	090-2485-1922	日 本	090-2485-1922	日 本	090-2485-1922
4	7	食糧 発行、会計監査	20	第1回定例会、学習会			12	定例会開催	30	春の親子観覧会 CESS生参観
4	14	第1回理事会	20	第1回定例会、学習会			26	県政出前講座開催		
5	19	定期総会	18	第2回定例会、学習会			10	定例会開催	5	給食のため定例会は 不開催
6	16	環境サテライト講座 総会	15	第3回定例会、学習会	3	定例会(武蔵浦和31回)	14	定例会開催		
6	24	第3回理事会								
7	8	食糧 発行	**	13回IDAY 我が家エコ風景 写真コンテスト 我が家のエコ計画 熊谷市農中産対策 施設見学	8	定例会(桜木公民館)	12	定例会開催	8	定例会開催
7	22	第1回例会	20	第4回定例会、学習会						
8	20	第4回理事会			5	定例会(清和31回)	9	定例会開催	6	いざ！水川参道を歩く
8	28	環境大学開講式					27	古代町食品ロス説明会 (地産地消をむく)		
9	9	出前講座	16	第5回定例会、学習会 (16又は23で開講中)	9	定例会(清和31回)	13	定例会開催	9	定例会開催
9	7	食糧 発行	19	第6回定例会、学習会			11	東京スーパーエコパ 見学会開催	**	トラス13号地
10	28	第5回理事会								
1	4	公開講座	16	第7回定例会、学習会 25 どもエコフェス(パル)			8	定例会開催	11	定例会 秋の親子観覧会 CESS生参観
1	2	低炭素まつりつくり フォーラム	21	第8回定例会、学習会			12	宮代町「エコ」イベント 2017支援	**	冬のバードウィッシング さいたま市秋公園
16	2	第2例会					13	定例会開催		
16	10	第6回理事会					7・9	エコパワック見学会		
13	食糧 発行	**	13回IDAY2017年参加 27 7/10-7/17講座				10	定例会開催	14	定例会開催
2	2	CESS講演会 ** 90分05分5分 エコフェス(パル)	17	第9回定例会、学習会			14	定例会開催	**	冬のバードウィッシング CESSにて
24	身近な観察鳥見学会									
24	第7回理事会									
3	**	13回IDAYエコ フェス(パル)	15	第10回定例会、学習会			14	定例会開催	10	定例会開催

昨年度のエコプロ訪問時の資料を微修正しました。

『荒川太郎右衛門地区自然再生協議会の取り組み』

～ 自然再生推進法に基づく「全国で最初」の自然再生協議会です ～

自然再生の取り組み

自然再生協議会では、失われた動物や昆虫、植物が戻るよう、自然を再生する取り組みをしています。



室内での協議・検討



生態系の維持・管理



自然に親しむためのイベント

豊かな生態系

取り組みにより再生を期待する目標種を設定し、以下のような種が確認され効果が表れています。



ミドリシジミ



カワセミ



ミナミメダカ



タコノアシ

荒川太郎右衛門地区の概要

現存する旧流路とその周辺に湿地・河畔林があります。旧流路周辺で自然環境の保全と再生に取り組んでいます。



荒川太郎右衛門地区
自然再生事業
イメージキャラクター
「たろえもん」

自然再生推進法とは…自然再生を総合的に推進し、生物多様性の確保を通じて自然と共生する社会の実現を図り、あわせて地球環境の保全に寄与することを目的とする法律。

企業CSRとしての参加意義を感じて頂くための要素を追加しました。

課題と活用

自然再生地をより良い状態に保つため、外来生物の駆除等の管理が必要です。また、減少してしまった在来生物を同じ荒川の流域内から再導入したり、増殖地として活用することを検討中です。このような取り組みの結果として、景観としても良好な自然地を形成・維持し、地域にとって、あるいは首都圏にとって貴重な環境を守り育てることを目指しています。

【取り組みの例】



通路沿いに外来種のオオバタクサが繁茂しました。



オオバタクサを除去しました。



富士山が見えます



在来種を植えました。

位置・アクセス



- ・東京から約35 km
- ・東京から車で約1時間、電車・バスで約1時間30分
- ・圏央道の川島I.C. または桶川北本I.C. より車で約10分
- ・JR高崎線の桶川駅からバスで約10分

【連絡先】

荒川太郎右衛門地区自然再生協議会
運営事務局（国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所河川環境課内）
電話：049-220-0145、FAX：049-247-9850、E-mail：ktr-tarou@mlit.go.jp
住所：〒350-1124 川越市新宿町3-12
URL：http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/arajo_index025.html
https://sites.google.com/site/tarouemonarakawa/

参考：リサーチ結果（報告済み分）

リサーチ対象	実施概要	結果	備考
本田航空(株)	平成28年9月30日 出席者：川島副委員長 事務局	① 本田航空は、地域の行事に参加したり、美化活動を行ったりして、地域との良好な関係を保つ活動をこれまで実施してきている。 ② 飛行場管理の一環で年間を通して日常的に草刈りを実施しているので、荒川の河川敷を占用して利用している者として、また協議会の一員として、事業による整備地の通路等の定型的な草刈り行為の協力は可能である。	除草の協力については、実施時期や、実施方法について、ある程度まかせていただけると協力しやすい。
三井精機工業(株)	平成29年1月16日 出席者：川島副委員長 事務局	① 現状では、会社としての協力はすぐには難しい。 ② 社員へのイベントチラシの配付については協力する。	
川島町商工会	平成30年6月5日 出席者：堂本委員長 川島副委員長 菅間委員 事務局	年1回の総会は5月開催で今年度は終了しており、多くの重要議題があるので他の議題を追加することは難しいが、役員会の場でなら、自然再生事業の内容や企業協力募集についての紹介の場を設けることは可能である。	（6月16日と6月23日のイベントチラシの配布を依頼）

参考：リサーチ結果（報告済み分）

リサーチ対象	実施概要	結果	備考
エコプロ2017 参加企業	平成29年12月7日 出席者：堂本委員長 川島副委員長 菅間委員 事務局	① すぐに協力いただける企業等は見つからなかった。 ② 自然地を所有して生物多様性という切り口で動いている企業のCSR責任者と名刺交換を行った。協力を頂くということでは無いが、取り組みの参考事例として紹介をして頂ける可能性があることが確認出来た。 ③ 上記を含め、13の企業と2つの大学の関係の方と名刺交換を行った。 ④ 協力を得られる企業や大学が関東近辺にある可能性はあると考えられた。	名刺交換先以外についても、多くの出展者を訪問した。

訪問し名刺交換をした企業

企業・大学名	名刺交換	備考
三井住友フィナンシャルグループ	○	住友三井オートサービス
三井住友信託銀行/日本生態系協会/日本ナショナル・トラスト協会	○	堂本委員長知己
大日本印刷	○	
イオン	○	イオン環境財団
積水化学工業	○	
大王製紙	○	
ブリヂストン	○	
本田技研工業	○	
SUBARU	○	
マツダ	○	
三菱自動車工業	○	
王子グループ	○	
味の素グループ（味の素/味の素AGF/J-オイルミルズ/味の素冷凍食品/ヤマキ）	○	
立教大学ESD研究所	○	堂本委員長知己
大正大学	○	堂本委員長知己



名刺を交換した企業に関しては、イベント等の際にお知らせをお送りします。

訪問のみの企業（名刺交換はせず）

企業・大学名	名刺交換	備考
エネテック		
太平洋セメント		
JFEグループ		
新日鉄住金グループ		
日本テクノ		
YKKグループ		
帝人グループ		
コスモエネルギーホールディングス(コスモ石油)		
東洋紡グループ		
三菱ケミカルホールディングス		
大和ハウスグループ		
クラレ		
リンナイ		
IHI		
三菱電機グループ		
パナソニック		
ライオン		
ユニ・チャーム		
凸版印刷		
富士ゼロックス		
花王		
タカラトミーグループ		
日本製紙グループ		

企業・大学名	名刺交換	備考
国際紙パルプ商事		
日本紙パルプ商事グループ		
デュプロ		
NGP日本自動車リサイクル事業協同組合/NGP		
SGホールディングスグループ(佐川急便)		
NTTドコモ		
日本郵政グループ		
エプソン		
リコー		
コニカミノルタ		
キャノン/キャノンマーケティングジャパン		
トンボ鉛筆		
バンダイナムコグループ		
山崎製パン		
千葉商科大学		
東京農業大学農学部(森田ゼミ)		
武蔵野大学環境プロジェクト		
千葉大学園芸学部緑地環境学科		
城西国際大学 環境社会学部		
生態工房		

- 太郎右衛門地区における維持管理を行うためには、協議会の委員および関係団体のみでは十分な体制とならないため、**協議会の外部協力者の参画**を求めています。
- 参加して頂けそうな近隣地域の団体・企業をあらかじめ想定し、これらの方々が**参加しやすい条件を整える**ため、対象者の「ニーズ」についての「**マーケットリサーチ**」を行います。

